

苫小牧青年会議所設立趣意書

躍進する産業都市苫小牧は、正に今青年期を迎えており、ここに住み生活している我々も、まず個人として日々前進と向上を目指し、互いに切磋琢磨していることは、誰もが認めるところです。

しかし、真に豊かな生活の実現は、都市基盤の充実や福祉制度の拡充によって支えられるものであり、個人の集合である地域が一体となって、それらを願い運動していかなければなりません。

その運動展開の中で、我々青年の果たす役割は、いやがうえにも重要であり又前衛であらねばなりません。

以上のような将来展望及び役割の確認から、我々は青年が一堂に会し、一致し、協力することの必要性を深く認識し、時代に先駆けた青年の集団である青年会議所を、わが町苫小牧にも設立しようと企図した次第です。

青年会議所は「明るい豊かなまちづくり」をめざし、これからの時代を担う若者の集まりです。その三原則である修練・奉仕・友情のもと、全国的に広がりつつある団体です。また、青年会議所は、人種、国籍、性別、職業、宗教の別を問わず、誰でもが自由に参加できる団体です。

苫小牧市においては、北海道においての青年会議所の先駆者である札幌青年会議所の薦めにより、当市を中心に賛同者を募っております。今こそ、種を踏む心意気のもと、正に結集の時です。

以上の趣旨をご理解賜り、多くの青年諸氏のご参集を希望してやみません。

昭和 28 年 12 月 16 日

苫小牧青年会議所設立準備委員会 委員長 先田 秀雄